

所属名	事務事業名	ページ番号
男女共同参画課	男女共同参画啓発・推進事業	2
男女共同参画課	ワーク・ライフ・バランス推進事業	3
男女共同参画課	地域女性活躍推進事業	4

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	男女共同参画啓発・推進事業		事業期間	平成 2 ~ 年度
担当部署・係名	男女共同参画課 男女共同参画係	担当課長名	橋本 裕恵	
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち		
	施策	個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現		
	基本事業	男女共同参画の促進		

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	目的：「佐賀市男女共同参画を推進する条例」に掲げる基本理念のもと、市民一人ひとりが互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を発揮することができる佐賀市の実現をめざす。 概要：研修会等の開催、パートナーデーの広報や情報誌発行により、男女共同参画の視点を広く市民に養う。また、女性活躍を推進し、女性の意見を市政に反映させるため、女性人材リストの拡充を図る。				
事業の対象者	市民及び事業所				
令和5年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、事業所、学生、市職員等への各種研修会、講演会等の実施 ・パートナーデーの周知への取組（ポスターの掲示やメッセージカードの配布） ・市民編集委員による男女共同参画情報誌「ばすぼーと」の発行 ・「ワーク・ライフ・バランス」をテーマとした補助事業の実施 ・女性人材リストの公募、活用 ・男女共同参画に関する相談窓口の設置、広報 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,442	3,963	6,505	5,413	
うち佐賀市の負担額	3,442	3,963	6,505	5,413	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
女性の審議会等への参画率						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	
44.2	42.9	42.9	43.0	43.0	44	
	44	43.1	44.5			

成果指標②						単位
「男だから、女だから」という理由により、自分の思い通りにならなかったことがあった市民の割合						%
R2 実績	R3 実績	R4 実績	R5 実績	R6 実績	目標	
8.2	7.6	7.3	7.0	6.7	8.4	
	8.4	10.7	7.1			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	性別による固定的な役割分担意識が根強く残っていると考えられる。



成果目標達成に向けた対応策等
根強く残る性別による固定的な役割分担意識を解消するために、引き続き研修等を開催するとともに、あらゆる啓発の機会を捉えて積極的に情報発信を行っていく。また、審議会等の女性参画率向上のため、女性の参画率が低い審議会等に対して、改善を働きかける。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	地域女性活躍推進事業	事業期間	令和 5 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	男女共同参画課 男女共同参画係	担当課長名	橋本 裕恵
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現	
	基本事業	男女共同参画の促進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	目的：女性の社会進出を促し、性別にかかわらず社会のあらゆる分野において男女が共に参画し、責任を分かち合う「男女共同参画社会」の実現をめざす。 概要：女性のための交流会を開催し、異業種の事業所や学生が交流することのできる場を設けることで、女性同士のネットワークを広げ、市内でのキャリアデザインを支援する。				
事業の対象者	市内在住、在勤、在学の女性				
令和5年度 主な活動実績	・「女性のための交流会」を開催し、女性のキャリアデザインを支援				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額				3,998	
うち佐賀市の負担額				1,998	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
「男だから、女だから」という理由により、自分の思い通りにならなかったことがあった市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
8.2	7.6 8.4	7.3 10.7	7.0 7.1	6.7		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析



成果目標達成に向けた対応策等
性別による固定的な役割分担意識は、現在も根強く残っているため、次年度以降も男女共同参画啓発・推進事業の中で、引き続き取り組んでいく。